

TMS-2000

劇場管理システム

シネマコンプレックスのスクリーンを一括管理



シアターマネジメントシステム(TMS)は、シネマコンプレックスなど複数スクリーンの運用を行うシステムです。TMS-2000は、オペレーションの合理化、集中制御を実現、お客様の貴重な時間と労力を節約します。洗練された機能とユーザーフレンドリーな機能を備えたTMS-2000は、劇場管理のオペレーションを極限まで簡素化します。

ハイライト

- シネマコンプレックスの管理に適したシステム
- ワークフローの簡素化
- 生産効率性を追求

著作権©2024 GDCテクノロジー株式会社。無断複写・転載を禁じます。このパンフレットに記載されているすべての商標は、それぞれの所有者の財産です。仕様は、継続的な製品開発と改良のため、予告なく変更されることがあります。



TMS-2000

主な特徴

完全な互換性

GDCのTMS-2000は、映画業界における主要ブランドの3rd partyデジタルシネマ機器に対応しています。TMS-2000は、最新のMicrosoft Windowsオペレーティングシステム上で動作、最適なパフォーマンスを実現します。

高速パフォーマンス

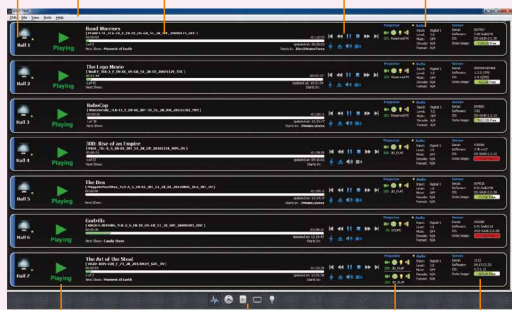
TMS-2000は、あらゆるニーズに対応するため、便利な機能と最適化で包括的に再設計されました。あなたのTMS体験は、かつてないほど向上しています。



集中監視と制御

これで、シネマスクリーンのあらゆる側面を一目で監視できます。プロジェクターとサウンドプロセッサコントローラーが必要なコントロールを提供する間、プロジェクターとオーディオデバイスの両方のステータスがリアルタイム情報で表示されます。

スクリーンメニューロード・オーディオステータス
メニュープレイリストコントロール



画面の状態

TMSメニューアイコン

プロジェクター

サーバーステータス

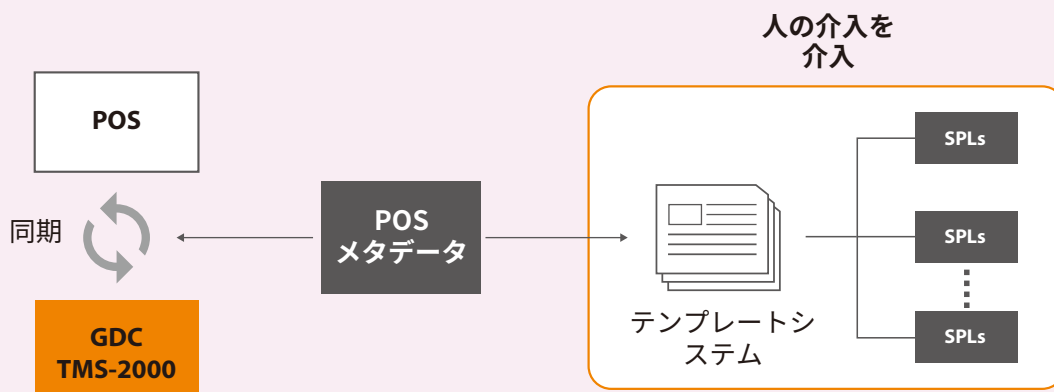
便利なスケジューリング

Show Scheduler を使用すると、その日に予定されているすべてのショーを追跡し、視覚化することができます。41以上のPOSからスケジュールをインポートできます。シアター画面で簡単に追加・削除できます。スケジュールされたショーが再生されないと心配ですか？無効なKDMや不足しているCPLがある場合、内蔵のアラートが自動的に通知し、それらの不足しているKDM/CPLをデジタルシネマサーバーに送信しようとしています。

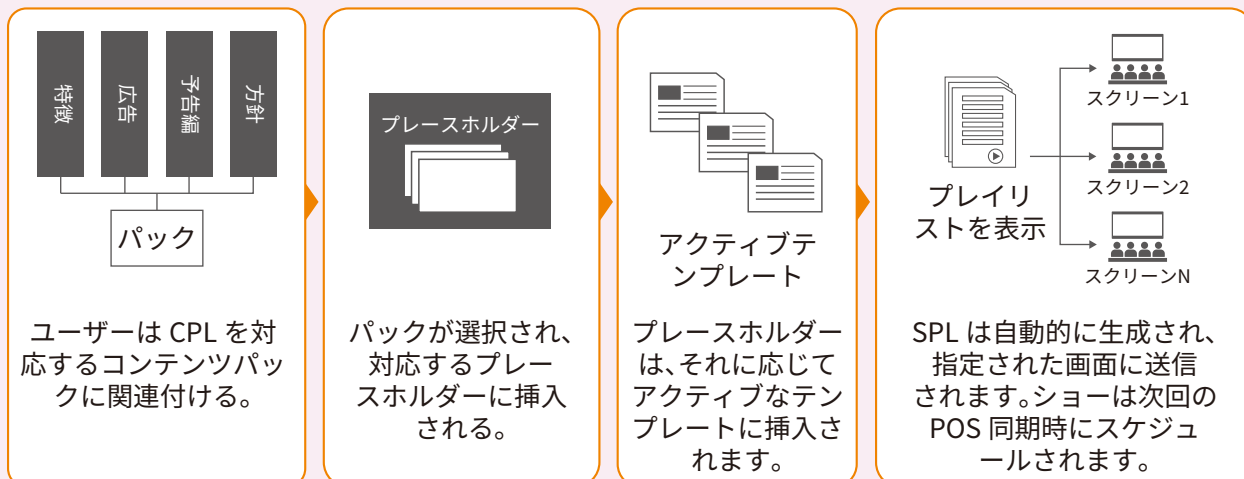


Auto-SPL

TMS-2000 の Auto-SPL は、SPL、スケジュールを作成するための自動化ツールです。このメカニズムは、今まで手動で行っていたスケジュール作成の効率性と正確性を高め、時間と労力を節約します。

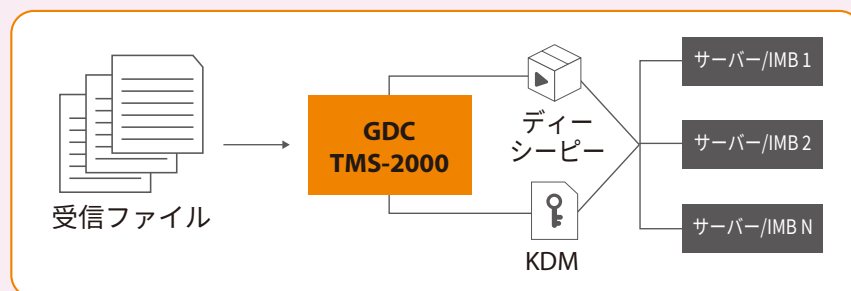


Auto-SPL 及び POS スケジューリングは、パックを作成、CPL をタイトルに関連付ける事により効率的に SPL を作成、既存の POS データを利用する事により、効率的なワークフローを実現します。



コンテンツの自動検出

コンテンツウォッチャーは、新しいDCPやKDMを監視し続けるインジェストソースを追加することができます。インジェストソースには、TMSマシンに接続されたFTPサーバーやリムーバブルドライブを使用できます。新しいDCPやKDMが見つかったら、TMSは自動的にインジェストします。

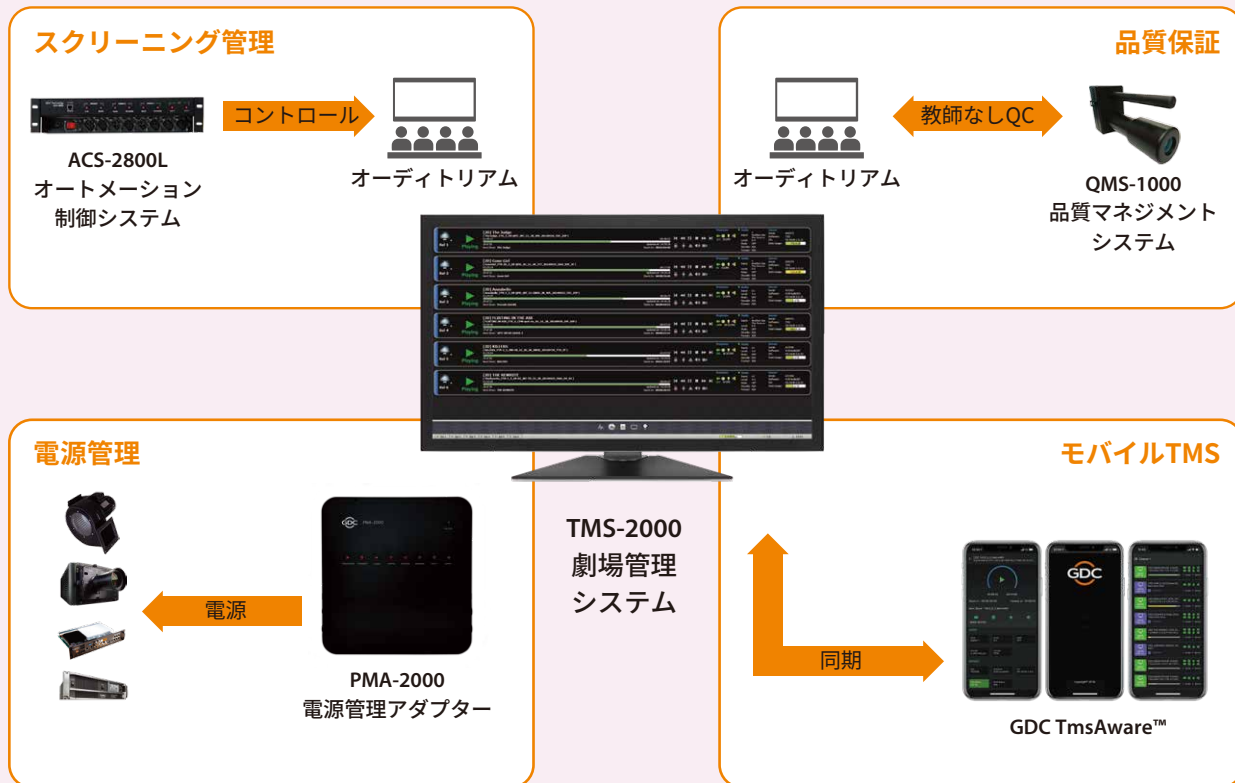


TMS-2000

オプション機能

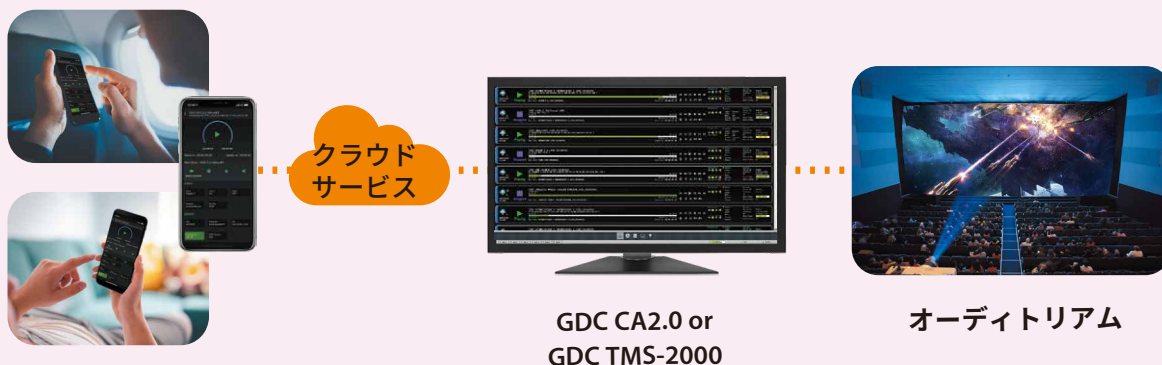
包括的なオートメーション制御をサポート

TMS-2000は、劇場管理と自動化のあらゆるニーズに対応するよう設計されています。上映管理、電源管理、品質保証のための中央コンタクトポイントです。



TmsAware™ アプリ

TmsAware™は、クラウドベースのプラットフォームで、映画館のオペレーションをいつでもどこでも境界なくリアルタイムで監視することができます。TmsAware™を使えば、ユーザーはシネマオートメーションCA2.0やTMSを遠隔監視し、シネマコンプレックス内のオペレーションを把握することができます。各スクリーンのスケジュールや映画館の設備状況を外出先からモバイルデバイスで確認することは、映画館運営者の作業効率を高めるだけでなく、異常事態を未然に防ぐことができます。異常が発生した場合、ユーザーのモバイルデバイスはアラートを受信し、オペレーターは発生に対処するためのタイムリーな措置を取ることができます。



TmsAware™ の主な機能



現在のスクリーニング

各講堂で上映中の映画の早見表



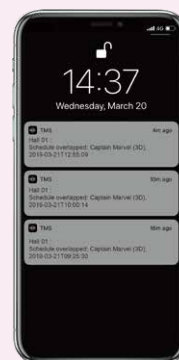
機器モニタリング

デジタルシネマ機器の稼動状況をリアルタイムで監視



映画の上映時間

スケジュールされたショーをリアルタイムで表示



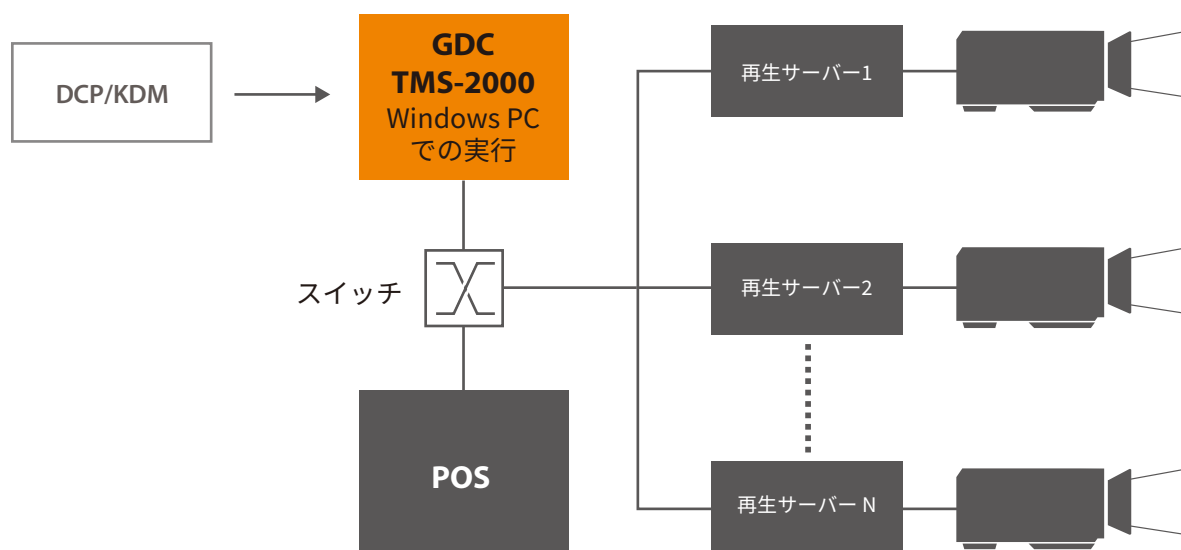
お知らせ

プッシュ障害またはアラームメッセージにより、異常発生時にタイムリーな対応が可能



TMS-2000 アーキテクチャ

TMS-2000は、簡単かつ超高効率で、新しいレベルの映画館管理を実現します。



技術仕様

推奨オペレーティングシステム

- Microsoft Windows Server 2022
- Microsoft Windows Server 2019
- Microsoft Windows 11
- Microsoft Windows 10

ハードウェア仕様

- インテル® Xeon® 8コア・プロセッサ以上
- 信頼性向上のため、16GB ECC RAM以上を推奨
- ワイド・スクリーン・ディスプレイ解像度 1920 x 1080
- デュアル・ラン
LAN1：10/100/1000Mイーサネットアダプタ(管理用)
LAN2：10/100/1000Mイーサネットアダプタ(コンテンツ用)
- OS内蔵SSD（最低256GB）
- テラバイト容量のエンタープライズクラス・ディスクを複数搭載したハードウェアRAID
- CRUドライブ、eSATAおよびUSB 3.0(コンテンツの高速取り込み用オプション)

言語バージョン

- 英語
- 簡体字中国語
- 繁体字中国語
- フランス語
- ロシア語
- スペイン語
- 日本語
- 韓国語
- インドネシア語
- タイ語